

■マリンエンジニア 1月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は掛谷会長の“新年のあいさつ”。川崎汽船株式会社明珍社長の“年頭の辞”。永田監事の閑話休題「事故等調査報告書について」。

英訳を併記した機関故障例は「軸アース装置不良による主機関スパークエロージョン」、「1号発電機関 Main Bearing 焼き付き損傷」、「グリス注油不足によるロータリーカップバーナ損傷」。労働問題は「育児休業から見える働き方について」。

参考資料は、「海洋問題となるマイクロプラスチックの調査の現状と今後の課題」と、「養殖の死角ー水環境に蓄積される薬剤耐性遺伝子」。

船舶機関士からの投稿記事は、「サポーター登場」。

シリーズの港便り Part9 重要港湾境港の目指す将来像について(6)」など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5階 ☎03・3264・2518

昭和37年2月30日第3種郵便認可 定価1部700円 郵便 00190-3-22403 01144-0-25052 ISSN 0287-1203X
創刊日1日発行

マリンエンジニア

The Marine Engineer

2021
No. 867
1月号



Engineering Clean



一般社団法人 日本船舶機関士協会
Japan Marine Engineers' Association